

## 臨済宗妙心寺派

臨済宗妙心寺派の宗務本所は大本山妙心寺に隣接しております。

宗務所内の省エネの取り組みといたしまして、共用スペースにおける照明の間引きや、夏場のエアコンを 26～28℃に設定し、職員のクールビズも検討しております。また、敷地内に太陽光発電装置を設置するべく調査を進めております。京都市は景観条例が定められているため、市条例との抵触も含め慎重に協議させていただき、実現させたいと考えております。

妙心寺派では、仏教で説く「知足(足るを知る)」を実践し、持続可能な共生社会をつくるために、次の六つの実践行を定めました。

- 一、省エネ ～無駄省く オンとオフの スイッチで～
- 二、節 電 ～暑すぎる 涼しすぎると 不平言い～
- 三、節 油 ～ブルルンと エンジンかけず ウォーキング～
- 四、リサイクル ～古くても 今あるものを 大切に～
- 五、節 水 ～一滴の 水が育む この生命～
- 六、いのち ～一粒も 天の恵みと 感謝して～

これを「知足運動」と銘打って宗派機関紙、ホームページ、ポスター等で広報し、教化の実践を推進すると共に、夏場だけでなく一年を通して省エネ対策に取り組んでまいります。

